

令和6年
岩手県教育委員会定例会
12月

岩 手 県 教 育 委 員 会

令和6年12月 岩手県教育委員会定例会議事日程

令和6年12月26日(木) 午後1時30分

第1 会期決定の件

第2 事務報告1 令和6年12月県議会定例会の概要について (教育企画室)

第3 事務報告2 令和7年度県立一関第一高等学校附属中学校入学者選抜に係る出願状況について (学校教育室)

第4 議案第35号 第81回国民スポーツ大会冬季大会スキー競技会の開催に関し議決を求めることについて (保健体育課)

第5 議案第36号 岩手県立博物館協議会委員の任命及び解任に関し議決を求めることについて (生涯学習文化財課)

閉会

事務報告 1

令和 6 年 12 月 県議会定例会の概要について

令和 6 年 12 月 県議会定例会が開催されましたので、概要について別紙のとおり報告します。

令和 6 年 12 月 26 日

令和6年12月県議会定例会の概要について

12月県議会定例会の概要は、次のとおりであった。

1 日 程

11月26日（火）	本会議（招集、議案等の提案）
12月2日（月）～4日（水）	本会議（一般質問、質疑、委員会付託）
12月5日（木）	常任委員会
12月9日（月）	本会議（常任委員会委員長報告、討論、採決）

2 一般質問

(1) 会派別一般質問議員数（9人）

希望いわて	3人
自由民主党	3人
いわて新政会	1人
いわて県民クラブ・無所属の会	1人
社民党	1人

(3) 一般質問（教育委員会関係：7人）

次の議員から質問があり、教育長が答弁した。

ア 城内 愛彦 議員 1件

(ア) 産業振興について

- ① 宮古商工高校及び宮古水産高校の合築による整備の進捗状況について

イ 村上 貢一 議員 3件

(ア) 人口減少対策について

- ① 学校給食費無償化について

(イ) 教育行政について

- ① 不登校対策について
- ② フリースクール等民間団体支援について

ウ 五日市 王 議員 2件

(ア) 不登校対策について

- ① スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカーの増員について
- ② 校内教育支援センターについて

エ 名須川 晋 議員 3件

(ア) 教育振興について

- ① 岩手中部地区ブロックにおける併設型中高一貫教育校について
- ② 特色ある教育施策について
- ③ メディアリテラシーに関する教育について

オ はぎの 幸弘 議員 3件

(ア) 人口減少対策について

- ① 子ども・子育て支援策について
 - a 学校給食費の無償化について
- ② 社会減対策について
 - a 高校教育の充実について

(イ) 防災・減災対策について

- ① 「校庭貯留」の取組について

カ 吉田 敬子 議員 5件

(ア) 多様な学びと居場所づくりについて

- ① 不登校への支援について
 - a フリースクール認定制度について
 - b 教育支援センター分室について
 - c こども達の居場所の機能の展開について
- ② 本を通じた居場所である図書館への支援について
 - a 県立図書館について
 - b 本を通じた居場所づくりについて

キ 村上 秀紀 議員 2件

(ア) 教育における課題について

- ① 教育におけるDXの活用について
 - a 統合型校務支援システムについて
 - b 高等学校等との連携について

3 文教委員会【12月5日（木）】

(1) 議案の審議

ア 議案第19号「令和6年度岩手県一般会計補正予算（第8号）第1条第2項第1表歳入歳出予算補正中歳出第10款教育費」について、教育企画室長から提案理由の説明を行った。

(ア) 質問等

齊藤信委員から退職者数の見通し等について質問があり、関係室課長が答弁した。

(イ) 採決

原案どおり可決された。

(2) 請願の審議

ア 請願第35号「盛岡一高バレーボール部に関わる調査検証委員会の設置についての請願」について、審査が行われた。

(ア) 採決

継続審査とされた。

イ 請願第43号「公立の義務教育諸学校等の教育職員の給与等に関する特別措置法」の廃止及び実効性ある学校の働き方改革を求める意見書の提出を求める請願」について、教職員課総括課長から提案理由の説明を行った。

(ア) 質問等

小西和子委員、岩崎友一委員、飯澤匡委員及び齊藤信委員から教員の時間外勤務の状況、県教育委員会の取組、市町村教育委員会との連携等について質問があり、教育長及び関係室課長が答弁した。

(イ) 採決

請願は採択された。

(3) その他（この際発言）

ア 岩手県立盛岡地区統合新設校体育館新築工事に係る進捗状況について、教育企画室長から報告を行った。

(ア) 質問等

工藤大輔委員、飯澤匡委員及び齊藤信委員から矢巾町との協議内容とこれまでの経過、今後の進め方と工事への影響、共創に対する考え方等について質問があり、教育長及び関係室課長が答弁した。

イ 令和5年度児童生徒の問題行動・不登校等生徒指導上の諸課題に関する調査の結果について、教育次長兼学校教育室長から報告を行った。

(7) 質問等

小西和子委員、斉藤信委員及び小林正信委員から不登校の状況、要因や対策、不登校児童生徒の学びの保障、不登校対策に係る予算措置等について質問があり、教育長及び関係室課長が答弁した。

ウ 上記の他、小西和子委員、飯澤匡委員、斉藤信委員及び小林正信委員から教員採用試験の状況、県南地域に新設する工業高校、盛岡みたけ支援学校高等部への通学バス導入、公立学校体育館へのエアコンの設置等について質問があり、教育長及び関係室課長が答弁した。

※ 議員毎の件数は項目数であり、同一項目の関連質問は含んでいないため、件数と答弁実績数は一致していないこと。

事務報告 2

令和 7 年度岩手県立一関第一高等学校附属中学校入学者選抜に係る出願状況について

令和 7 年度岩手県立一関第一高等学校附属中学校入学者選抜に係る出願状況について、別紙のとおり報告します。

令和 6 年 12 月 26 日

令和7年度岩手県立一関第一高等学校附属中学校入学者選抜に係る出願状況について

I 入学願書受付期間

令和6年11月26日（火）から令和6年12月5日（木）まで

II 入学志願者数

定員	入学志願者数	志願倍率	備考
70	122	1.74	・男女枠なし ・35人学級、2クラス編成の定員

(参考) 過去の志願者数

令和6年度			令和5年度			令和4年度			令和3年度		
定員	志願者数	志願倍率									
70	103	1.47	70	105	1.50	70	135	1.93	70	113	1.61

議案第35号

第81回国民スポーツ大会冬季大会スキー競技会の開催に関し議決を求めることについて

次のとおり、第81回国民スポーツ大会冬季大会スキー競技会の本県での開催を承諾することについて、議決を求める。

- 1 開催する大会
第81回国民スポーツ大会冬季大会スキー競技会
- 2 開催時期
令和9年2月頃
- 3 会場地
岩手県八幡平市

令和6年12月26日提出

岩手県教育委員会教育長 佐藤 一 男

理由

令和9年の第81回国民スポーツ大会冬季大会スキー競技会の本県開催について、受諾しようとするものである。これが、この議案を提出する理由である。

第81回国民スポーツ大会冬季大会スキー競技会の開催について

1 開催要請の概要

- (1) 要請日 令和6年11月25日（月）
- (2) 要請元 公益財団法人日本スポーツ協会、文部科学省
- (3) 要請先 岩手県、岩手県教育委員会、公益財団法人岩手県スポーツ協会
- (4) 内 容 令和9年の第81回国民スポーツ大会冬季大会スキー競技会の本県開催について要請があったもの。

2 開催地決定までの対応スケジュール（予定）

- 令和6年11月25日 スキー競技会開催要請（日本スポーツ協会及び文部科学省から、県スポーツ協会、県、県教育委員会あて要請）
- 11月28日 県スポーツ協会理事会（付議）
- 12月26日 教育委員会定例会（付議）
- 令和7年1月上旬 スキー競技会開催受諾（県、県教育委員会、県スポーツ協会連名で受諾書提出）
- 1月中旬 開催地決定

〔参考1 冬季国スポスキー競技会の概要 ※現時点での予定〕

開催時期	令和9（2027）年2月頃
大会名称	第81回国民スポーツ大会冬季大会スキー競技会
会 期	競技会4日間（初日に開始式）
会 場	八幡平市
実施競技	ジャイアントスラローム、スペシャルジャンプ、クロスカントリー、コンパインド
参加資格	開催年度において中学3年生以上の選手
参加人員	選手・監督等：約1,800人

〔参考2 国民スポーツ(体育)大会本大会及び冬季大会の開催状況〕

大会		本大会	冬季大会		
年	回		スキー	スケート	アイスホッケー
令和5年(2023)	特別	鹿児島	岩手	青森県	
国民スポーツ大会（略称：国スポ）へ名称変更					
令和6年(2024)	78	佐賀	山形県	北海道	
令和7年(2025)	79	滋賀	秋田	スピード 群馬	フィギュア 岡山
令和8年(2026)	80	青森県			
令和9年(2027)	81	宮崎	(岩手)	未定	

第6回JSP0国スポ発第221号
6ス庁第1590号

開 催 要 請 書

岩手県教育委員会

教育長 佐藤 一 男 様

令和9年の第81回国民スポーツ大会冬季大会スキー競技会を岩手県において開催していただきたく、ここに要請いたします。

令和6年11月25日

公益財団法人日本スポーツ協会
会 長 遠 藤 利 明



文 部 科 学 大 臣
あ べ 俊 子





岩スポ協第 号
 ス 第 号
 教保第 号
 令和 年 月 日

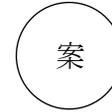
公益財団法人日本スポーツ協会
 会長 遠藤利明様
 文部科学大臣 あべ俊子様

公益財団法人岩手県スポーツ協会
 会長 遠増拓也

岩手県知事 遠増拓也

岩手県教育委員会
 教育長 佐藤一男

第81回国民スポーツ大会冬季大会スキー競技会開催受諾について
 日頃、本県スポーツの推進につきましては、格別の御指導を賜り厚く御礼申し上げます。
 令和6年11月25日付第6回 JSPO 国スポ発第221号及び6ス庁第1590号で要請のあり
 ました標記競技会につきまして、別添開催受諾書のとおり受諾させていただきます。



開催受諾書

公益財団法人日本スポーツ協会
 会長 遠藤利明様
 文部科学大臣 あべ俊子様

令和9年開催の第81回国民スポーツ大会冬季大会スキー競技会を
 岩手県において開催することを、ここに受諾いたします。

令和6年 月 日

公益財団法人岩手県スポーツ協会
 会長 遠増拓也

岩手県知事 遠増拓也

岩手県教育委員会
 教育長 佐藤一男

議案第 36 号

岩手県立博物館協議会委員の任命及び解任に関し議決を求めることについて

次のとおり岩手県立博物館協議会委員の任命及び解任をすることについて、議決を求める。

1 任命（令和 7 年 1 月 7 日付）

職 名 等	氏 名
特定非営利活動法人 岩手県地域婦人団体協議会 副会長	佐藤 洋子

2 解任（令和 7 年 1 月 6 日付）

氏 名	任命年月日	解任理由
沼田 けさ子	令和 5 年 6 月 23 日	辞任の申し出があったため

令和 6 年 12 月 26 日提出

岩手県教育委員会教育長 佐藤 一 男

理由

岩手県立博物館協議会委員の任命及び解任をしようとするものである。これが、この議案を提出する理由である。

岩手県立博物館協議会委員（案）

委員任期：令和5年6月23日～令和7年6月22日

公募委員：令和5年12月23日～令和7年12月22日

No.	分野	推薦団体	現委員						新委員（案）							
			職名等（就任時）		氏名		※年齢は令和7年1月6日現在		職名等		氏名		※年齢は令和7年1月7日現在			
					生年月日	年齢	性別	居住地	年数			生年月日	年齢	性別	居住地	備考
1	学校教育関係者	岩手県小学校長会	盛岡市立東松園小学校長	おだしま 小田島 晃司	S40.11.16	59	男	盛岡市	1							
2		岩手県中学校長会	盛岡市立厨川中学校	てるい ひでき 照井 英輝	S40.10.20	59	男	盛岡市	1							
3		岩手県高等学校長協会	県立盛岡第四高等学校長	かわきま ひろゆき 川崎 広幸	S40.5.7	59	男	盛岡市	1							
4	社会教育・家庭教育関係者	岩手県青年団体協議会	葛巻町青年連合協議会会員	かつゆわ 桂川 いずみ	H2.4.16	34	女	盛岡市	2							
5		特定非営利活動法人岩手県地域婦人団体協議会	特定非営利活動法人 岩手県地域婦人団体協議会副会長	ぬまた けさ子 沼田 けさ子	S35.9.12	64	女	矢巾町	2	特定非営利活動法人 岩手県地域婦人団体協議会副会長	きとう 洋子 佐藤 洋子	S23.6.9	76	女	花巻市	
6		一般社団法人岩手県PTA連合会	一般社団法人岩手県PTA連合会副会長	ふくだ いくひで 福田 育英	S52.6.17	47	男	盛岡市	1							
7	学識経験者	団体推薦等	岩手県博物館等連絡協議会	もりおか歴史文化館学芸員	ふくしま 薫 福島 薫	S61.5.26	38	女	盛岡市	4						
8			岩手県市町村教育委員会協議会	滝沢市教育委員会教育長	おあた あつ子 太田 厚子	S35.12.2	64	女	盛岡市	2						
9			岩手県立博物館友の会	岩手県立博物館友の会会員	ほそこゑ 千絵子 細越 千絵子	S44.3.21	55	女	盛岡市	8						
10			株式会社岩手日報社	株式会社岩手日報社編集局報道センター センター長 論説委員会委員	ほそだ きよし 細田 清	S41.9.29	58	男	盛岡市	2						
11		個人		岩手医科大学教養教育センター長	まつまさ まさとし 松政 正俊	S35.8.23	64	男	盛岡市	8						
12			前公益財団法人岩手県文化振興事業団埋蔵文化財センター所長	さいとう くに お 齊藤 邦雄	S31.7.18	68	男	北上市	2							
13			啄木研究家（元石川啄木記念館学芸員）	やまもと れい こ 山本 玲子	S32.5.22	67	女	八幡平市	6							
14			盛岡ふるさとガイドの会副会長兼事務局長	いしかわ きょう子 石川 京子	S22.8.8	77	女	盛岡市	4							
15		公募	田老和心会特別養護老人ホームふれあい荘施設長	まつもと かつのり 松本 勝徳	S36.6.22	63	男	宮古市	1							

	任命前	(任命後)R7.1.7現在
委員数	15人以内	15人
委員の男女比率（男性・女性）	男女いずれも40%以上目標	53.3%：46.7%
若手委員（50歳未満）の登用率	25%以上目標	20.0%
委員の平均年齢		58.0歳
在任期間8年超	原則8年間程度	なし

根拠法令等（抜粋）

◇博物館法（昭和 26 年法律第 285 号）

（博物館協議会）

第 23 条 公立博物館に、博物館協議会を置くことができる。

2 博物館協議会は、博物館の運営に関し館長の諮問に応ずるとともに、館長に対して意見を述べる機関とする。

◇博物館条例（昭和 55 年 7 月 15 日条例第 41 号）

（博物館協議会）

第 10 条 博物館法（昭和 26 年法律第 285 号）第 23 条第 1 項の規定に基づき、博物館に岩手県立博物館協議会（以下「協議会」という。）を置く。

2 協議会は、委員 15 人以内で組織し、委員は、次に掲げる者のうちから任命する。

- （1） 学校教育の関係者
- （2） 社会教育の関係者
- （3） 家庭教育の向上に資する活動を行う者
- （4） 学識経験のある者

3 委員の任期は、2 年とする。ただし、欠員が生じた場合における補欠委員の任期は、前任者の残任期間とする。

◇岩手県立博物館管理運営規則（昭和 55 年 9 月 26 日教育委員会規則第 9 号）

（協議会の所掌）

第 7 条 条例第 10 条の規定による岩手県立博物館協議会（以下「協議会」という。）は、博物館長の諮問に応じ、次に掲げる事項に関し、調査審議するとともに、博物館長に対して意見を述べるることができる。

- （1） 資料の収集、保管、展示等に関すること。
- （2） 資料の調査研究、利用等に関すること。
- （3） その他博物館の運営に関すること。

（会長）

第 8 条 協議会に会長を置き、委員の互選とする。

- 2 会長は、会務を総理し、会議の議長となる。
- 3 会長に事故があるとき、又は会長が欠けたときは、あらかじめ会長が指名する委員が、その職務を代理する。

（会議）

第 9 条 協議会は、会長が招集する。

- 2 協議会は、委員の半数以上が出席しなければ会議を開くことができない。
- 3 協議会の議事は、出席委員の過半数で決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。